

当社における健康経営の取組みについて

1. 当社の健康経営の取組みについて

当社では、健康経営優良法人 2019 から 7 年連続で健康経営優良法人・ホワイト 500 の認定を受けています。また 2025 年 4 月、「健康経営」を軸とした従業員に対する健康づくりの活動が評価され、日立健康保険組合よりコラボヘルス推進アワード 2024「優秀賞」を頂戴しました。これらの評価は、従業員一人ひとりの日頃からの健康に対する意識の向上と健康行動の実践が積み上げられた結果と捉えています。

2. 健康経営の意義について

従業員一人ひとりが日々健康な状態で働くことは、各人が持つ能力やスキル等が発揮されやすくなります。また、会社が実施する健康づくり施策に参加し、職場や他部署の同僚との会話が生まれることで、従業員・組織間でのコミュニケーションの活性化が図られ、良好な関係の働きやすい職場づくりにつながります。心身共に健康に働く従業員や働きやすい職場が増えることで、経営基盤の強化・企業価値向上に寄与するものと考えています。

3. 当社 Mission と健康経営のつながりについて

当社の Mission は、「卓越したリスクソリューションの提供を通じて、お客さまと社会のより良い未来に貢献する」であり、この実現に向け「従業員が自発的に健康保持・増進に取り組むことにより、自らの活力向上と生産性向上を実現し、組織活性化と事業貢献につなげる」を健康経営推進方針と定めています。

健康診断やストレスチェック、従業員意識調査等の結果を踏まえると、自発的な健康マインドの醸成とその実践、高ストレス対応、運動の習慣化、良質で十分な睡眠の確保、女性・高齢者の健康づくり等が課題として挙げられます。これらに対し、健康診断受診徹底による病気等の早期発見・早期治療への誘導、各種セミナーやグループウォーキング等を通じた心身の健康づくり、計画的な年休取得や長時間労働抑制による労働時間の適正化、1on1 ミーティング等を通じた心理的安全性が担保された職場づくり等に取り組んでいき、病気やケガのない身体と仕事/日常生活に対しポジティブで充実した心理状態を維持できるよう会社として支援していきたいと考えています。

2025年9月

株式会社 日立保険サービス

取締役社長 鈴木 庄一郎